

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	れもん西条東校		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		～ 2024年 12月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25	(回答者数) 15
○従業者評価実施期間	2025年 1月 1日		～ 2025年 1月 14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 4日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	楽しく利用できている事 保護者・児童の満足度	個別支援の特色を意識し、丁寧な関わりと基本毎支援の中で1つ本人なりの楽しみを作る事を意識しています。 また、職員・保護者・利用者ともに利用している目的・意味を定期的に考えて支援の実施を行っています。	職員の中の研修、お子様からのリクエストに沿う形の支援。 語彙や表現の取り組みで、身辺者だけでなく、キャラクターを例に上げるなど同じ取り組みなら楽しさ優先
2	特性理解と専門的な支援	細かい支援内容の見直し、個別支援計画を変更するほどではないが、約3カ月に1度は同じ目的の内容でレベルアップしたり少しづつ目標達成に向けて取り組み何度を上げている。 特性だけでなく、子供の今までの拝啓や今の気分を踏まえた関わりを行っています。	外部研修への参加。 研修の中で事例検討会を行っている。 来年度は他事業所と合同での研修も調整中。
3	適切丁寧な説明と相談機会の確保	営業外での面談の場の提供と、周知スピードlineや電話を使い、その場で解決&調整。 必要に応じてハートフルの紹介を行っている。	オンラインでの対応も現状可能だが、利用に至ったことはなし。希望があれば環境をさらに整える。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	SNS・防災訓練等の事業所内の自己開示	毎月更新・掲示物の周知を行っているが意図して、更新したなどの周知を行っていなかった。	毎回になると利用のたびに、声かける事になるので様子を見ながら適切な範囲で周知活動をする。
2	利用者以外の児童との交流	個別支援・短時間療育の都合上、積極的な交流を考えていなかった。	以前行ったイベントの復活、兄弟や友人参加可能なイベントを実施予定。
3	保護者同士の機会の提供	事業所として積極的な交流を考えていなかった。	オンライン保護者会を土曜日夜に行ったが参加率は低い、次回に向けて保護者アンケートを取る。